

"UsefullそしてSimple"を徹底追求 Medinetが生まれ変わりました

● 視力など数値系の表示を一新しました

- ・視力評価値(自覚視力、等価球度数、乱視度数、他覚度数 - -)、眼圧値(ノンコン、圧平式 - -)、視野の評価値(Md,Psd - - -)など、記録された任意のパラメータについてのグラフや経時変化の表をリアルタイムで作成します。
- ・表示したりグラフ化する項目はユーザーさまが簡単な操作で選ぶことができます。
- ・来訪日別の全検査結果、所持されている眼鏡一覧もワンクリックで表示します。

● .PDFをファイルする、Drug&Dropフル対応、シエーマ記録など 画像系機能が一層使いやすくなりました。

- ・Pdfをはじめファイリング対象のファイル種類を任意に拡張できます。
- ・デスクトップ Medinet、外部アプリ Medinet、Medinet主画面 Medinet副画面間のDrug&Dropに対応します。
- ・筆圧感知による描画、手書きノード/キーボード/スタンプによる文字記入、描画結果のワンタッチ記録など、シエーマ機能を強化しました。

● ハードウェア環境への適合性を高め 各社電カルとより共存しやすくしました。

- ・セカンダリーモニターのみによる表示が可能、画像系 / 数値系 / 日報系の表示画面の配置や大きさは自由に変更が可能など、ユーザーさま個別のハードウェア環境へのFitnessを重視しています。
- ・ID連動以外に、Drug&DropやCopy&Paste、あるいは全データファイルエクスポートなど、各社電子カルテにデータを引き渡すための仕組みを随所に盛り込みました。

タグは6種類まで

**表示は15種類まで
任意の項目を設定可能、
日数は最大5日間
まで**

**グラフは4種類まで、
任意の項目を設定可能。
ダブルクリックで拡大**

**最新の日付の検査
データを表示。過去の日付を
クリックすれば該当日の検査
データを表示**

表示内容の設定は簡単！

メニューから設定画面を開き
 ・左側の候補リスト 右側の表示リストにDrug&Drop。
 ・左側の候補リスト 下のグラフリストにDrug&Drop。
 これで終わり

眼科IT化のカギは視力とその関連データの収集 Medinetはもっともシンプルでフレンドリーな手順を 実現しました。

カルテ番号を（バーコードリーダーで）入力すると 最新のデータをプリセットした視力入力画面と、数日分の検査データが並んで表示されます。

・過去の検査データに関し、ワンタッチで（視力や眼圧など）項目ごとに時系列で表示したりグラフ化できます。

視力データの入力は、パラメータごとに一覧表からタッチ選択するシンプルな方式です。

・コンタクトレンズに関しては、レンズパラメータと矯正条件を併せて記録できます。
・レンズパラメータは商品バーコードをリーダーで読み取ることで入力できます。

モバイルPCや無線バーコードリーダーを増設することで、視力入力部分のみを増やせます。

レフケラやノンコン眼圧計のデータはコードレスで収集できます。

・機器側に取り付けた中継ボックスに、バーコードリーダーorテンキー経由でカルテ番号を入力する当社独自の方式です。

ユーザー様のハード環境やご希望に合わせた画面構成が容易です。

・個別画面の大きさや配置は自由に設定できます。

処方値に決定した視力データをクリックすることで、眼鏡処方箋を発行できます。

・フォーマットは貴院ご指定のデザインに合わせることが可能です。

項目を自由に設定できる検査値入力らんをご用意しました。

・フリッカー、シルマー、HbA1c、R/D比などメモ的な記録に便利です。

